

令和6年5月22日
大気海洋部

自動放球装置による高層気象観測の一部運用再開について

～令和5年1月13日お知らせ関連～

高層気象観測施設で発生した自動放球装置（ABL）の火災を受け、同型の装置を用いている釧路、輪島、潮岬及び松江の高層気象観測は、ABLによる観測を休止しているところです。

今般、ABLの火災対策及び点検が完了した潮岬及び松江では、令和6年5月23日09時の観測からABLの運用を再開します。

釧路及び輪島では引き続きABLによる観測を休止しますが、出水期及び厳冬期には適宜手作業による観測を実施します。ABLによる観測を再開した場合は、改めてお知らせいたします。

問合せ先：大気海洋部観測整備計画課 道城
電話 03-6758-3900（内線 4262）